



令和8年8月13日

各 位

上場会社名 株式会社 日本抵抗器製作所  
代表者 代表取締役 木村 準  
(コード番号 6977)  
問合せ先責任者 社長室 室長 木矢村 隆  
(TEL 0763-62-8125)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和8年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

令和8年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(令和8年1月1日～令和8年6月30日)

|                                   | 売上高   | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に<br>帰属する<br>中間純利益 | 1株当たり<br>中間純利益 |
|-----------------------------------|-------|------|------|-------------------------|----------------|
|                                   | 百万円   | 百万円  | 百万円  | 百万円                     | 円 銭            |
| 前回発表予想(A)                         | 3,000 | 40   | 30   | 30                      | 24.25          |
| 今回修正予想(B)                         | 3,026 | △15  | △48  | △53                     | △43.43         |
| 増減額(B-A)                          | 26    | △55  | △78  | △83                     |                |
| 増減率(%)                            | 0.9   | —    | —    | —                       |                |
| (ご参考)前期第2四半期実績<br>(令和7年12月期第2四半期) | 2,734 | △145 | △172 | △194                    | △157.22        |

#### 修正の理由

当社グループの第2四半期(中間期)連結業績につきましては、半導体製造装置用電子機器、センサー関連製品の売上増加及び顧客での在庫調整の改善による受注回復などの要因により売上高は回復基調にあり、概ね当初予想数値通りとなる見込みです。利益面では前期第2四半期実績との比較にて売上高の増加、コスト上昇分の販売価格への転嫁を進めたことにより大きく改善しておりますが、依然として資源・エネルギー価格の高止まり、物価上昇に伴うコスト上昇の動きが継続していることなどの要因により営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益ともに当初予想を下回る見込みです。

以 上